

日立とミラクル・リナックスが Linux に関する技術提携で基本合意 ビジネス協業に向けた Linux 高信頼化のための評価、開発を共同で実施

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ(グループ長&CEO:古川 一夫、以下、日立)と、ミラクル・リナックス株式会社(本社:東京都港区東新橋、代表取締役社長 佐藤 武、以下、ミラクル・リナックス)は、このたび、Linux をはじめとするオープンソースソフトウェア(以下、OSS)に関する技術提携について基本合意しました。両社は今回の基本合意に基づき、ミラクル・リナックスが提供するディストリビューションについて、日立製ハードウェア上での評価の共同実施や Linux 及び OSS に関する信頼性ノウハウなどの技術情報の共有、障害解析ツールなどの高信頼化機能の共同開発や Linux コミュニティへの提案などを行います。

なお、今後両社は、基幹系システムへの Linux 適用拡大に向けた信頼性強化や、Linux コミュニティへの貢献を目的とした各種のビジネス協業を進めていきます。

今回の技術提携の概要

(1) Linux の共同評価及び OS 差分情報の共同把握

今後の基幹系システムへの Linux 適用拡大を踏まえ、日立製ハードウェア上でのディストリビューションの共同評価の結果などを、ミラクル・リナックスの提供する「MIRACLE LINUX Asianux Inside」(*)に反映します。また、ユーザーシステムの信頼性面で重要な Linux のコンポーネントに関しては、OS のバージョンアップ時に差分情報を共同で把握し、今後のビジネス協業での活用を検討していきます。

(2) 各種信頼性ツール及び関連サービスの共同開発

Linux カーネルやライブラリ(glibc)などの Linux 高信頼化に関連するコアテクノロジーの検証評価の一環として、Linux カーネル解析ツールである LKST(Linux Kernel State Tracer:Linux カーネルトレーサ)などの障害解析機能の共同開発を行います。また今後、共同開発の成果に基づき、基幹業務への Linux 適用を支援する高度なサポート機能やサービスの提供を進めていきます。

日立は、1999 年から Linux のサポートサービスを開始し、2000 年には業界に先駆けてメインフレームからモバイルまで、幅広いハードウェアラインアップにおける Linux サポートを表明し、Linux の基幹系システムへの適用を推進してきました。また、昨年 9 月に発売開始した統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」の対応 OS の1つとして Linux を採用し、高信頼を要求されるシステムへの Linux 適用を進めているほか、すでに 1000 社以上の顧客システムへの Linux 適用とサポートを行っています。ミラクル・リナックスのディストリビューションに関しては、これまで日立アドバンスサーバ HA8000 シリーズでの動作検証と検証結果の情報提供を推進してきましたが、今後さらに、各種ハードウェア上での検証を共同で実施することで、より基幹系システムへ適用しやすい製品提供が可能となります。

また、ミラクル・リナックスは、中国レッドフラッグ社、及び韓国ハーンソフト社と共同で、アジア共通 Linux の開発を目指す Asianux^(R)(アジアナックス)プロジェクトを推進しています。さらに、Linux サーバ関連製品とサービス専門事業会社として、高い品質と信頼性、安定性、拡張性、セキュリティを徹底追及したエンタープライズ Linux サーバ OS「MIRACLE LINUX Asianux Inside」の開発および販売、Linux 関連のコンサルティング、教育、保守等のサポート・サービスの提供など、幅広く事業を展開しています。

*)：「Asianux^(R)」は、「Common(共通)、Collaboration(協調)、Contribution(貢献)」をコンセプトに、ミラクル・リナックスと中国レッドフラッグ社、韓国ハーンソフト社が共同で展開するソフトウェア開発プロジェクトです。「Asianux^(R)」はまた、アジア市場に最適化し信頼性の高い共通のエンタープライズ Linux ディストリビューションとして各国で提供しており、日本では「MIRACLE LINUX Asianux Inside」として販売しています。

関連ホームページ

- ・日立の Linux 情報ページ <http://www.hitachi.co.jp/linux/>
- ・ミラクル・リナックス <http://www.miraclelinux.com>

商品名称に関する表示

- ・Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
